

♪♪♪

がっこうの『あたらしい試み』

♪♪♪

オンライン始業式

日野三小では、放送室のスタジオと教室をオンラインでつないで、終業式や始業式を行いました。スタジオでは児童代表ががんばったことや決意を立派に発表しました。

日野七小では、図書室に設けた臨時のスタジオと教室を校内オンラインでつなぎ、始業式を行いました。校長、児童代表は、タブレットを通して全教室にメッセージを伝えました。教室では、テレビ画面を見ながら話を聞き、新学期の気持ちを新たにしました。

小学校『ひのっ子作品展』

今年度は例年のイオンホールを会場とした作品展は中止となりました。子どもたちや保護者の皆様が、作品を鑑賞できるよう、各小学校で特設コーナーを設置したり、インターネット上で公開したりするなど感染予防に配慮した工夫をしました。

姉妹都市岩手県紫波町立紫波第三中学校リモート交流

昨年12月19日、旭が丘中央公園で紫波第三中学校の生徒が作ったお米を日野第四中学校の生徒が販売しました。販売会では、紫波三中与リモートで交流を行い、お互いの地域の特色や学校生活のことについてメッセージを交換しました。

中学校『美術展』『書初展』

特設美術展、書初展をオンライン上で開催しました。

芝生で遊び、
体力向上、健康増進

東光寺小学校

中休み、昼休みに校庭で遊ぶ児童が多い東光寺小。1月から感染症対策として、児童が密集しやすいボール遊びを中止することにしました。その代わりに、曜日ごとに学年を指定し、フラフープ、竹馬、バドミントン等の道具の貸し出しを始めました。芝生の校庭をいっぱいに使って走ったり、側転をしたりします。遊具はいつも満員御礼。元気に遊んだ後は、丁寧な手洗い・うがいを徹底しています。

東光寺小学校
はこちら

がっこうの
「あたらしいせいかつ」

1年のまとめ
「学習発表会」

潤徳小学校

潤徳小学校では、昨年9月下旬から三密を避けるために、音楽で扱うリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の楽器の学習は体育館で行いました。児童の中には、「7か月ぶりのリコーダーだ！」という児童もいました。2月に学習発表会を予定していましたが、緊急事態宣言の延長のため、保護者の参観をとりやめました。学習発表会の様子は、学校Webページや保護者会でお伝えしました。

潤徳小学校
はこちら

令和3年度から学校に児童・生徒用端末が配置されます

国のGIGAスクール構想を受けて、令和3年度より、小学校2年生以上の児童・生徒に一人1台の学習用端末が配置されます。今年度中に市内小学校(17校)及び中学校(8校)、教育センター(わかば教室)に、専用の高速大容量のネットワーク環境(Wi-Fi環境)が整備されます。

子供たちの資質・能力がより一層確実に育成できるICT環境を実現します。

問 ICT活用教育推進室 (☎514-8799)

【教室内のイメージ】

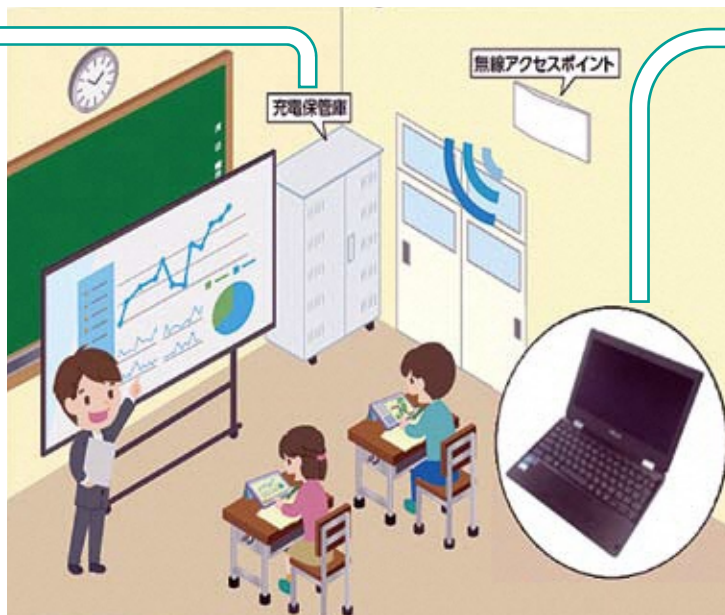
各学校に無線アクセスポイントが設置され、端末を利用した調べ学習ができるようになります。子供たちが検索サイトを用いて、一人一人が情報を検索し、自分に合った学び方で学ぶことができます。また、教師も動画などのデジタル教材を利用して、イメージをもたせたり、全体に共有させることができます。

【教室に充電保管庫が設置されました】

端末を入れる保管庫を設置するため、順番に工事を行っております。3月下旬には全校の工事が完了します。



保管庫に端末を保管・充電することができます。



【配置する端末について】

端末：ASUS Chromebook
Flip C214MA
OS：Chrome OS
仕様：11.6型ワイド(タッチパネル)
キーボード及びカメラ搭載
バッテリー：最大12時間稼働
重さ：約1.2kg

折りたんでタブレットとしても使用できます



部活動プロジェクト ～令和2年度スポーツ庁委託事業～

スポーツ庁から委託を受け、『日野市版地域一体型部活動実証事業』を市内中学校で行っています。地域企業(コニカミノルタ株式会社、日野自動車株式会社、一般社団法人B j アカデミー)と連携し、モデル校の学校部活動で企業の実業団所属部員が指導にあたっています。

問 学校課 (☎514-8723)



三沢中学校バスケットボール部



日野第二中学校卓球部

日野第二中学校2年 陸上競技部 川幡 龍人さん

コーチの指導で、感謝の心をもつこと、競技に対する取り組み方や専門的な体の動かし方を学んでいます。基本である「挨拶」をする人が増え、チームの雰囲気が良くなりました。心身共に強くなれるよう、これからも練習に励んでいきます。



日野第二中学校陸上部

就学相談を受け付けています



令和4年度に小学校または中学校へ就学・進学を予定されているお子さまを対象に「就学相談」を行っています。

「就学相談」には事前申し込みが必要となりますので、受付期間中に発達・教育支援センター(エール)へご連絡ください。

【受付期間】令和3年8月31日まで

問 発達・教育支援課 (☎589-8877)

就学相談とは？

学校などの集団生活などでこまり感を感じているお子さまが、よりよい学校生活を送るため、どのような教育環境で学ぶのが望ましいのか、就学相談員が保護者の方々に必要な情報を提供するものです。

また相談の中で特別支援学校、特別支援学級、特別支援教室(ステップ教室)等を希望された場合は、就学相談委員会(※)参加のご案内もさせていただきます。

※医師、有識者、校長、特別支援学級教員、特別支援学校教員、臨床心理士等の発達支援や教育の専門家で構成された就学相談委員が、お子さまの就学・進学先の判断を行うものです。

シリーズ『教育委員会』ってなあに???

教育委員会事務局の紹介『学校物品購入や施設の管理など幅広い業務を行う黒子集団』(庶務課)

このコーナーでは教育委員会について、どのようなものなのかクローズアップしていきます。教育委員会の事務局には、庶務課、学校課、ICT活用教育推進室、生涯学習課などがあります。今回はその中で教育委員会のカナメである『庶務課』について、取り上げます。

授業で使うふせんや教室のエアコンの購入、トイレの改修など、学校で活用する物の購入・修繕等の多く

は『庶務課』で行っています。

また、教育委員会の会議の事務局、就学援助制度の受け付け・運用なども庶務課の仕事です。私たち職員が働いている姿は皆さんの目に見えづらけれど、学びと育ちを支えるための大切な業務を行っています。

これからも皆さんの夢と希望を育む学校の『学びと育ち』を支えてまいります。



ひのっ子ががんばっています



日野第一小学校

個性輝く新俳句！

「第31回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞」に応募し、児童2名が入賞・入選しました。



佳作特別賞「なつのはそらからみたらみどり色」6年石橋麻里アソナさん
佳作「カブトムシ木のみつすってまんぷくだ」6年岡安勇風さん

素晴らしいピアニストをめざして

3年生の山本花凜さんは昨年12月に行われた「第22回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA」大会において奨励賞を受賞し、アジア大会に出場しました。



学校から帰宅すると、連日5時間近く練習をしています。将来は、お母さんのようなピアノの先生をめざしています。

仲田小学校

東京都小学生科学展



4年生の細谷柚希さんが自由研究で取り組んだ『ゆがむプラ板を無くすために私ができること』が、本展に日野市の代表として選出され、優秀賞となりました。

「2度目のチャレンジで選出され、入賞までできてうれしかったです。」とのこと。

七生中学校

新人戦都大会第2位



七生中学校の女子ハンドボール部が10月から行われた東京都中学校ハンドボール新人大会において平山中学校・府中第四中学校との合同チームで東京都第2位の成績を

収めました。少ない部員でも真剣に日々の練習をしてきた成果が出ました。

日野第三小学校

日野菜しんぶん紙エコバックプロジェクト

NPO法人日野菜ママの皆さんにおいていただき、6年生が日野菜しんぶん紙エコバック作りに参加しました。古新聞で野菜用のエコバックを作り、日野菜を購入した方にSDGsの取り組みです。自分のためと誰かのためにと、1人2つずつ制作しました。端がまっすぐに折り曲げられずに苦労したり、瓶アイロンで折り目を付けたりと楽しみながら作りました。1月22日にはリモートで寄贈式に参加し、地域の方々とのつながりを実感しました。



わかば教室

体験学習で 培う生きる力

わかば教室では、小・中学生の枠を超えて体験学習「栽培」の授業があります。野菜（大根・じゃがいも・のらぼう・いちごなど）を育てることで自然のサイクル・生き物たちとの関わり・収穫の食文化の学習をしています。



平山陸稲（おかほ）作り（郷土資料館との連携授業）では昔の農具を使い、田植え・稲刈り・脱穀・試食から農業の難しさや日野の歴史を知り、コロナ対策をしながら炊いたご飯の香りと共に伝統を学びました。



算数大好きプロジェクト(地域学校協働活動推進事業) 廣田敬一先生による「小学生土曜算数教室」

市内小学校6年生を対象に、元帝京大学客員教授廣田敬一先生を講師に土曜算数教室を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、例年より少ない回数の開催でしたが、算数の問題の解決方法を発見することで、算数を学ぶ楽しさを体験することができました。教室の運営に当たっては、会場校である平山小学校の先生方、地域学校協働活動コーディネーターやボランティアの方々の大勢の協力をいただきました。

問 生涯学習課 (☎514-8765)



受講生代表の感想「土曜算数教室に参加して」(平山小学校 湯山公汰さん)

ぼくはこのプログラムに参加して、特に2つの力を身につけました。1つ目は、法則を見つける力です。第2回と第3回の内容のどちらも法則系の問題が出ていました。ぼくはその2つの内容によって法則を見つける力を身につけました。理由は、第2回の「白いカードの正体は？」のときに、カードが配られて、はじめは「できるかな？」と心配していました。しかし、そのカードにはある法則があって、色や、形、矢印の方向も法則で決められていることにぼくは気づいて、どんどんすらすら問題ができるようになりました。第3回の「ハチの巣から見つけた算数」では、「ハチの巣の形にしている正六角形は全部で何個ある」という問題で数え方にぼくは一瞬、「できるかな？」と心配しましたが第2回のときと同じように、「法則を見つければできるのじゃないのかな？」と考えながら、数え方の法則を探してみた結果、数え方にも法則があったのです。ぼくは法則があったことに気がついて、問題をいたら、とてもすらすらできるようになりました。

2つ目は、考え方です。これも、第2回と第3回の内容のどちらにも、考える問題が出ています。第2回、3回の考える力には、「なぜそのような答えになったのか？」や、「その図形に関して算数の問題をつくりましょう」という問題があります。ぼくは、その問題をやって、考える力が身についたと思いました。学校生活終了まで約85日しかないけど、このプロジェクトで身につけた力を算数の授業で生かしたいし、中学生になっても身につけたその力を生かしたいです。



少年学級恒例「クリスマス会」 今年度はオンラインで!開催



昨年12月のクリスマス会は感染症対策のため、大学生はオンラインでの参加となりました。画面越しの再会にお互い笑顔となり、一緒にクリスマスソングを歌い、旗揚げゲームを楽しみました。保護者の「トーンチャイム」演奏でクリスマスムードに浸り、子供たちにはクリスマスプレゼントが配られました。例年とは違う形になりましたが、楽しい時間を過ごしました。今年も状況に応じた楽しい会を企画をしていきます。

※少年学級では年間を通して定例会を開催しています。特別支援教育を受けている小中学生の仲間を募集中です。

問 中央公民館高幡台分室(☎592-0864)

公民館平和事業×日野第八小学校

公民館では、「あの日の8月に何があったのか」をテーマに、市民による実行委員会のもと、毎年8月に講演を実施しております。

「平和の大切さは絶えず伝えていきたい」という願いのもと、日野第八小学校6年生の皆さんに平和への祈りを短冊に込め、鶴を折っていただきました。

110枚に及ぶ鶴と短冊は、それぞれの思う平和への祈りを表現しています。1月に市役所本庁舎での展示を行いました。



問 中央公民館(☎581-7580)

第14回新選組書展開催しています

新選組のふるさと歴史館では、新選組ゆかりの文字を書く公募の書道展「新選組書展」を、例年開催しています。

今年の課題は毎年の課題「誠」のほか、幕末の文体である候文として新選組がまだ浪士組だった頃の手紙から、彼らの志の一端がうかがえる一節「躬を大樹公二致志願二候」、新選組ゆかりの人名シリーズとして新選組局長「近藤勇」の3つです。

全国から寄せられた応募作品は413点、そのうち日野市内小・中学生の応募は164点でした。

新選組書展ではこれら応募作品をすべて展示します。この機会に新選組の歴史に触れながら、筆文字の面白さを味わってみてはいかがでしょうか。

井上源三郎賞受賞作品
※受賞者は平山小学校
6年 川久保 花凜さん



【会 期】開催中～令和3年3月31日(水)
【会場・問】新選組のふるさと歴史館(☎583-5100)
※感染症拡大防止のため、期間の短縮・中止の可能性があります。

学びのチャンスいろいろ



図書館の奥の仕事を紹介します! 《学校搬送》



図書館では、平成18年から、図書館から搬送車を回して本を学校に届ける《学校搬送》を行っています。学校から対象学年・テーマ・希望冊数について電話等で依頼をいただき、毎週木曜日にそのテーマに関する本をお届けする、という仕組みです。授業の補助教材として、様々な課題を解決する手助けとして、図書館の本が活用されています。時には依頼が重なり、本集めに苦慮することもあります。希望に添えるよう手配しています。

年々、《学校搬送》の依頼は増えています。学校と更に連携を取り、子どもたちのよりよい学習の支援を行っています。



企画展「訪ねてみよう 日野の自然」

日野の自然はどんな特徴があるのでしょうか。日野の地形や化石といった日野の大地の歴史、身近に見られる植物や日野にいる生き物などを写真や資料で展示します。丘陵地、河川、街中での自然観察や散策の楽しみ方もあわせて紹介します。

【会 期】令和3年4月3日(土)～10月17日(日)
【会場・問】郷土資料館(☎592-0981)
午前9時～午後5時、毎週月曜休館(祝日の場合はその翌日)
※感染症拡大防止のため、期間の短縮・中止の可能性があります。



キビタキ



海の生き物の巣穴の化石(多摩川にて)